

JB Customer Report

カスタマーレポート

RISOGRAPH ME 岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！ 取材：営業部 営業企画支援・推進課

下呂交流会館アクティブ様

下呂市にある下呂交流会館アクティブの事務局長 吉田様に、平成29年4月に導入したME935についての、感想をお伺いしました。

下呂交流会館アクティブ様は、下呂市で初めての本格的な文化ホールと、各種コンベンション・大規模なスポーツ大会が開催可能なアリーナが一体となった複合施設で、観光資源としてのまちづくりにも取り組んでみえます。

まずは「手に取って貰いたい!」という強い思いから!

生の音の豊かな響きを重視した音楽ホールで、演奏や合唱など色々な舞台芸術のイベントが定期的で開催され、また施設内のアリーナでは各種スポーツ大会も活発に行われています。イベント情報など、地域への情報発信は非常に重要で、他のどの情報紙よりも目立って「伝わる紙面で!」にこだわり、そして多くの方に「手に取って貰いたい!」という一番の思いから、訴求ポイントが伝わりやすい2色、かつ高画質の印刷機が絶対必要!と思いました。カラー印刷は確かに、目につきやすく、分かりやすいため魅力的と感じますが、カラー印刷がありふれた中で、カラーに無い手作り感と、伝えたい箇所をピンポイントで訴求出来る2色印刷が、地域の方にも定着し愛されている事もあり、情報紙は、選好して2色で印刷しています。今では地域の方にはこの2色チラシといえば「下呂交流会館」発行であると認知してもらえていますよ!

疑似カラーによる2色印刷のインパクト!!

コンサート案内のチラシを作成する事が多く、パソコンから出力し印刷をしていますが、画質が以前よりグレードUPした事もあって、「これカラー印刷? ホントに2色刷り?」と思えるくらい印刷されたバイオリンの画像や人物画像が2色でまるでカラーのように再現(疑似カラー)され、視覚的インパクトあるチラシに仕上がって、地域の方々からも大絶賛でした。赤がアクセントカラーとなり、行事の日時などの重要な個所が誰にでも一目で解る様に伝わり、より手にとって貰える紙面になるので作り手としても大満足です。データ作成の際は、音楽・スポーツ・歴史などさまざまな文化に携わる会館である為、それぞれの内容に合った字体やレイアウトにもこだわり、パソコン画面上でどこをどの様に強調する赤にするか、いかにして伝わる紙面にするかを試行錯誤し、2色の「格調」ある見栄えの良い印刷物にする様心がけて作成しています。

また、手にとって貰える情報誌という事が第一目的なので、賑やかさを出す為にカラー用紙で印刷し、2色印刷 プラスカラー用紙。と3色を使ってより一層目を留めて貰える様、印刷方法にも工夫をしています。

なんととっても印刷コストが安い!というのも魅力の1つです。

1つのデータで10,000枚位の印刷枚数ですが、2色刷りでも印刷単価が0.2円前後でできるというのも魅力ですよ。孔版印刷機は枚数が多くなればなるほど印刷単価は安くなる利点もありますし、こんなにも安く印刷ができるので、外注カラー印刷を1回するコストで、ME935(2色印刷機)なら2回、3回と折込回数を増やす事も可能になり、地域の方への販促にも大きく貢献しますし、チラシの印象を深く心に焼き付けられるという大きなメリットもあるので、これからも続けていきたいですね。

ジムブレーションの対応や、その他ご要望などありますか?

折込チラシ印刷等、納期に間に合わせたい印刷が多く、緊急で対応して貰い時がありますが、修理依頼や、消耗品の注文、印刷の操作方法等で困って電話した時も、すぐに対応して頂けるので機械を止めず安心して印刷作業が出来き、助かっています。下呂市の提携店(約30店舗)クーポン等を少し厚手のカラー用紙で今は印刷していますが、厚みがあって凹凸のあるレザック等の特殊用紙でもチケットなども今後印刷していきたいです。赤色以外の2色の組合せや疑似カラーにも興味湧いてきたので、印刷の幅を広げて更に味のある2色刷りの印刷物を、ぜひ作ってみたいと思います。



まるでカラー写真の様な、疑似カラー印刷。圧倒される紙面に仕上がっています。



2色印刷プラスカラー用紙と工夫されてインパクトある印刷物になっています。

営業担当者の声



営業担当：井戸 健二

リソグラフ2色機の能力をフルに使って頂き、伝えたい思いが溢れる、つい手に取ってしまう情報の発信をお手伝いさせて頂いている事を嬉しく思います。これからもバリエーション豊かなカラーインクや加工紙を御提案し、皆様を驚く深化を共創させて頂きたいと思っております。